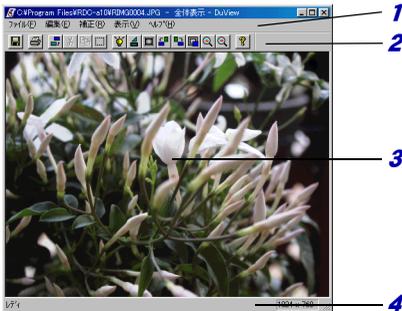
第4章

画像を編集する

この章では、画像の編集と編集した画像の保存や印刷の方法について説明します。

ビューアー画面について

サムネイル一覧の画像ファイルのサムネイルをダブルクリックするとビューアー画面が表示されます。
ビューアー画面では、画像の補正や画素数の変更、トリミングのほか、ファイルの保存、印刷をすることができます。また倍率を指定して画像を拡大・縮小表示できます。

ビューアー画面

1 メニューバー
メニューを表示します。

2 ツールバー
ツールボタンを表示します。
プルダウンメニューの中から、使用頻度の高いコマンドをアイコン表示（ツールボタン）しています。

3 画像表示領域
画像を表示します。

4 ステータスバー
簡単な説明や表示画像の画素数を表示します。

画像を編集する

画像の明るさ・コントラストの補正や、画素数の変更、トリミング、減色など画像を編集する方法について説明します。

重 要

- ビューアー画面で編集できるのは、サムネイル表示されている静止画のファイルです。
- 音声を示すアイコンで表示されている音声ファイル（*.WAV）または、動画ファイル（*.AVI、*.MOV）のサムネイルをダブルクリックしてもビューアー画面は開きません。
- WMF ファイルは、ビューアー表示と印刷表示のみ可能です（編集、補正、保存できません）。

ビューアー画面を表示する

サムネイル一覧から画像ファイルのサムネイルをダブルクリックしてビューアー画面を開きます。複数のビューアー画面を開くことができます

ImageTouch を起動し、フォルダを開いた状態から操作します。

P.17「ImageTouch を起動する」
P.19「ImageTouch の画面について」

1 サムネイル一覧の編集したい画像ファイルのサムネイルをダブルクリックする

メニュー：[画像] → [表示・再生]

P.110「画像メニュー」

補足

- サムネイル一覧で画像ファイルを選択して、[画像] から [表示・再生] を選択してもビューアー画面を開くことができます。

ビューアー画面が表示されます。

P.65「ビューアー画面について」
P.26「動画を再生する」
P.27「音声を再生する」

画像を補正する

画像の明るさ・コントラストやシャープネスを段階的に補正します。

■明るさ・コントラストを補正する

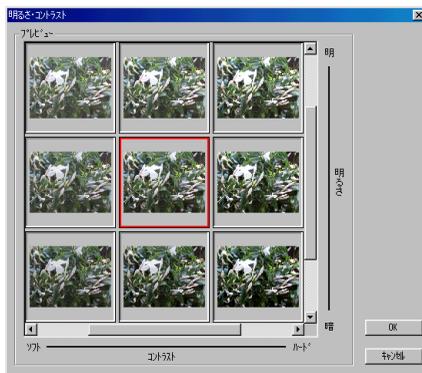
1 ツールバーの を選択する

メニュー：[補正] → [明るさ・コントラスト]
P.113「補正メニュー」

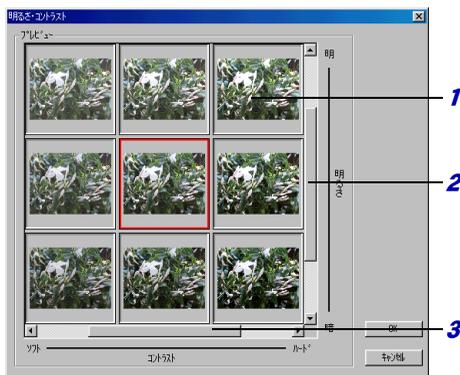
[明るさ・コントラスト] ダイアログが表示されます。

2 プレビューから適当な明るさ、コントラストの画像を選択する

明るさは原画を中心に明～暗の 5 段階から選択できます。

コントラストは原画を中心にソフト〜ハードの５段階から選択できます。

3 ［OK］を選択する

画像の明るさ・コントラストが設定した値で補正されます。

明るさ・コントラストダイアログ

1 **プレビュー**

明るさ、コントラストを段階的に補正した画像がプレビュー表示されます。適当な画像を選択します。

2 **明るさ**

原画を中心に明〜暗を５段階で表示します。
スクロールバーを移動すると画像が移動します。

3 **コントラスト**

原画を中心にソフト〜ハードを５段階で表示します。
スクロールバーを移動すると画像が移動します。

■シャープネスを補正する

画像をぼんやりさせたり、はっきりさせたりすることができます。原画を中心にぼんやり～はっきりを5段階で補正します。

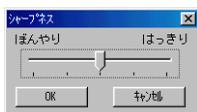
1 ツールバーの を選択する

メニュー：［補正］→［シャープネス］
P.113「補正メニュー」

［シャープネス］ダイアログが表示されます。

2 スライダーボタンを移動して適当なシャープネスの値を選択する

スライダーを移動するとビューアー画面にシャープネスが適用された画像が表示されます。

シャープネス
ぼんやり　はっきり
OK　キャンセル

3 ［OK］を選択する

画像のシャープネスが設定した値に補正されます。

画像を回転する

画像を時計回りまたは、反時計回りに９０度回転します。

1 ツールバーの または を選択する

メニュー：［補正］→［回転］→［右90度回転］
メニュー：［補正］→［回転］→［左90度回転］
P.113「補正メニュー」

画像が時計回りまたは反時計回りに90度回転します。

画素数を変える

画像ファイルの画素数を変更します。選択した定数倍率で変更する定数変倍と、任意の画素数を指定して変更する任意変倍があります。

■画素数を定数倍率で変える

1 ツールバーの を選択する

メニュー：［補正］→［画素数変更］
P.113「補正メニュー」

［画素数変更］ダイアログが表示されます。

2 「定数変倍」を選択して、変更する倍率を選択する

画素数変更後の画像サイズが［変倍後］に表示されます。

3 ［OK］を選択する

画像ファイルの画素数が選択した倍率に変更されます。

■任意の画素数に変える

1 ツールバーの を選択する

メニュー：［補正］→［画素数変更］
P.113「補正メニュー」

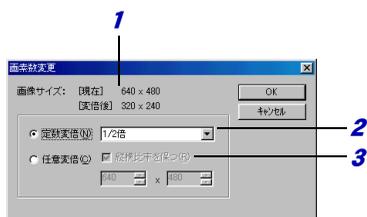
［画素数変更］ダイアログが表示されます。

2 「任意変倍」を選択して、画素数を入力する

「縦横比率を保つ」を選択すると、横の画素数を入力するだけで自動的に画素数が設定されます。

3 ［OK］を選択する

画像ファイルが指定した画素数に変更されます。

画素数変更ダイアログ

1 画像サイズ

［現在］に変更前の画像サイズが表示されます。
［変倍後］に変更後の画像サイズが表示されます。

2 定数変倍

変更する画素数の倍率を指定して画素数を変更します。
「1/2、1/3、1/4、1/8、2、3、4 倍」から選択します。
変更する画素数の縦横比は固定です。

3 任意変倍

任意の大きさに画素数を変更します。
「縦横比率を保つ」をチェックすると、画素数の縦横比を保ったまま変倍します。

画像の色数を減らす

表示中のフルカラー画像の色数を減らします。

1 ［補正］から［減色］を選択し、［16 色］または［256 色］を選択する

画像が選択した色数に変更されます。

P.113「補正メニュー」

補足

・パソコンの画面の設定が 256 色になっている場合、色数を変更しても画面上で減色の確認をしにくい場合があります。
・ImageTouch の［ファイル］から［プロパティ］を選択すると、プロパティダイアログに色数が表示されます。

重要

・フルカラー画像のみ減色できます。
・一度減色して保存した画像の色数を再び増やすことはできません。

画像をトリミングする

画像の一部分を切り抜きます。これを「トリミング」といいます。

1 ツールバーの を選択する

メニュー：［補正］→［トリミング］
P.113「補正メニュー」

カーソルが＋のマークに変わります。

2 マウスをドラッグして、画像の切り抜きたい範囲を選択する

選択した範囲が点線で表示され、選択した範囲の大きさを確認するダイアログが表示されます。

3 ［OK］を選択する

選択した範囲の画像が切り抜かれ、外側部分の画像は切り捨てられます。

補足

・選択した範囲を取り消したい場合は、［キャンセル］を選択します。

コラム

画像の一部を利用する

画像の一部をコピー、または切り取って、他のアプリケーションで利用することができます。［編集］から［範囲選択］を選択し、コピーまたは切り取りたい範囲をドラッグして選択します。［編集］から［コピー］または［切り取り］を選択すると、選択した範囲の画像が、クリップボードにコピーされますので、他のアプリケーション上で貼り付けを実行してください。このとき、［切り取り］を選択すると、選択した部分の画像が切り取られます。

P.86「他のアプリケーションを利用する」

- ツールバーの を選択しても範囲を選択できます。
- ツールバーの を選択しても選択範囲をコピーできます。
- ツールバーの を選択しても選択範囲を切り取ります。

編集した画像を原画に戻す

補正や回転、トリミングなど一度編集した画像を原画に戻します。

1 ツールバーの［アイコン］を選択する

メニュー：［編集］→［原画に戻す］

P.112「編集メニュー」

編集した画像が、原画に戻されます。

重要

・編集した画像を一度上書き保存した場合は、原画に戻すことはできません。

画像の表示を変える

ビューアー画面に表示する画像の表示倍率を変えます。

拡大・縮小して表示する

ビューアー画面に表示する画像ファイルを拡大または縮小して表示します。

補足

- 拡大率は、2 倍、4 倍、8 倍、16 倍から選択できます。ただし、サイズの大きい画像を拡大する場合、選択できない倍率があります。
- 縮小率は、1/2 倍、1/4 倍、1/8 倍、1/16 倍から選択できます。
- 拡大、縮小表示した画像を元に戻すには、［全体表示］または［実寸表示］を選択します。

1 ツールバーの または を選択する

を選択するごとに表示倍率を 2 倍ずつ拡大します。

を選択するごとに表示倍率を 1/2 倍ずつ縮小します。

メニュー：［表示］→［拡大］→表示倍率
メニュー：［表示］→［縮小］→表示倍率
P.114「表示メニュー」

ビューアー画面に選択した倍率で画像が表示されます。

画面全体を表示する

ビューアー画面全体に画像ファイルを表示します。

1 ［表示］から［全体表示］を選択する

P.114「表示メニュー」

ビューアー画面に画像全体が見えるように表示されます。

実寸表示する

ビューアー画面に画像ファイルを実寸で表示します。

1 ［表示］から［実寸表示］を選択する

ビューアー画面に画像が実寸で表示されます。

画像を保存する

ビューアー画面で補正、編集した画像を保存します。

画像の保存には、元のファイルに上書きする「上書き保存」と、元のファイルとは別に新しくファイルを作成して保存する「名前を付けて保存」があります。

補足

・保存できるファイル形式は、BMP、EXIF2.1、EXIF2.0 、NC ファイル、J6I、JPEG、TIFF、PNG です。これ以外のファイル形式の画像を保存する場合は、「名前をつけて保存」でファイル形式を上記のいずれかに変換して保存してください。

重 要

・「上書き保存」すると、元の画像には戻せません。

上書きして保存する

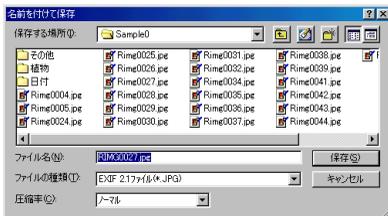
1 ［ファイル］から［上書き保存］を選択する

元のファイルに上書きして保存されます。

別の名前を付けて保存する

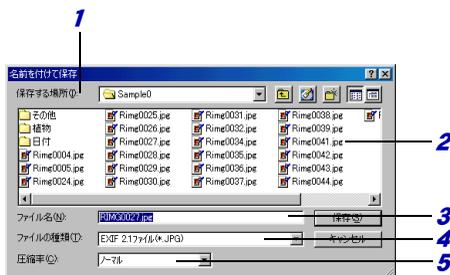
1 ［ファイル］から［名前を付けて保存］を選択する

［ファイル名をつけて保存］ダイアログが表示されます。

2 「保存する場所」「ファイル名」「ファイルの種類」「圧縮率（画質モード / モード）」を設定して［OK］を選択する

指定したファイル名で保存されます。

補足

・保存するときに、ファイルの種類を変更するとファイル形式を変換して保存します。
・ファイル名の拡張子を省略しても、自動的に拡張子が付加されます。
・ファイルの保存形式を EXIF2.0 形式のノーマル（640 × 480）、エコノミー（640 × 480）またはファイン（640 × 480）のいずれかに変換すると、画素数が 640 × 480 に変更されます。そのとき、保存する画像ファイルの画素数が、640 × 480 より大きい場合、640 × 480 の大きさに切り抜いて保存します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして保存します。
・ファイルの保存形式を EXIF2.0 形式のノーマル（1280 × 960）、エコノミー（1280 × 960）またはファイン（1280 × 960）のいずれかに変換すると、画素数が 1280 × 960 に変更されます。そのとき、保存する画像ファイルの画素数が、1280 × 960 より大きい場合、1280 × 960 の大きさに切り抜いて保存します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして保存します。
・ファイルの保存形式を J6I 形式に変換すると、画素数が 768 × 576 に変更されます。そのとき、保存する画像ファイルの画素数が、768 × 576 より大きい場合、768 × 576 の大きさに切り抜いて保存します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして保存します。
・ファイルの保存形式を NC ファイル形式に変換すると、画素数が 1280 × 960 に変更されます。そのとき、保存する画像ファイルの画素数が、1280 × 960 より大きい場合、1280 × 960 の大きさに切り抜いて保存します。また、小さい場合、余白部分を塗りつぶして保存します。
・ファイルの保存形式を EXIF2.1、EXIF2.0、J6I 形式に変換して保存する場合、画像によって、まれに保存に失敗することがあります。その場合、画質モード（圧縮率）を変更してやり直すと保存できることがあります。

名前を付けて保存ダイアログ

1 保存する場所

保存するフォルダを選択します。

2 ファイル名一覧

ファイルの種類で選択したファイル形式のファイルが一覧表示されます。

3 **ファイル名**

保存するファイルの新しいファイル名を入力します。

4 **ファイルの種類**

保存するファイルの種類を選択します。ファイル形式を変換して保存することもできます。

5 **圧縮率 / 画質モード / モード**

・圧縮率を選択します。

・EXIF2.0、NC ファイルを選択したときは、「画質モード」で表示されます。

・PNG ファイルを選択したときは、「モード」で表示されます。

補足

・**保存形式「EXIF2.1 ファイル」「J6I ファイル」の場合**
圧縮率は「ノーマル、エコノミー、ファイン」から選択します。

・**保存形式「EXIF2.0 ファイル」の場合**
画質モードは「ノーマル（640 × 480）、エコノミー（640 × 480）、ファイン（640 × 480）、ノーマル（1280 × 960）、エコノミー（1280 × 960）、ファイン（1280 × 960）」から選択します。

・**保存形式「NC ファイル」の場合**
画質モードは「非圧縮」になります。ファイル形式が非圧縮のためきれいな画像を保存できますが、ファイルサイズは約 2.4MB になります。

・**保存形式「JPEG ファイル」の場合**
圧縮率は「標準、圧縮率優先、画質優先」から選択します。

・**保存形式「PNG ファイル」の場合**
モードは 「ノンインターレース、インターレース」から選択します。「インターレース」で保存すると、インターネットやオンラインサービス上で、ブラウザに PNG ファイルを表示する場合、きめの粗い画像から段階的にきれいな画像に変わります。

・**保存形式「BMP ファイル」「TIFF ファイル」の場合**
圧縮率は設定できません。

補足

・サムネイルを一覧で印刷したい場合には、サムネイル一覧画面から印刷してください。
▶▶▶P.59「サムネイルを印刷する」

画像を印刷する

ビューアー画面に表示中の画像を印刷します。

印刷条件を設定する

印刷する画像の大きさや印刷開始位置、タイトル名を設定します。

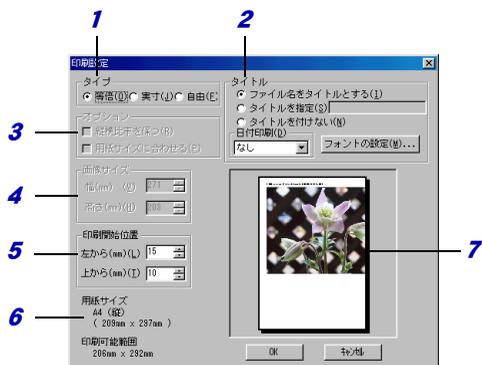
1 ［ファイル］から［印刷設定］を選択する

［印刷設定］ダイアログが表示されます

2 「タイプ」「オプション」「画像サイズ」「印刷開始位置」「タイトル」を設定する。

▶▶▶ P.79「印刷設定ダイアログ」

3 ［OK］を選択する

印刷設定ダイアログ

1 **タイプ**
印刷する画像の大きさを選択します。
「等倍」
ビューアー画面に実寸で表示されている大きさで印刷します。
「実寸」
画像ファイルをプリンタの解像度にあわせた大きさで印刷します。

補足
・お使いのプリンタの解像度により大きさはかわります。

「自由」
印刷する画像の大きさを自由に設定できます。

2 **タイトル**
印刷結果につけるタイトルを選択します。
「タイトルを指定」を選択した場合にはタイトル名を入力します。
「日付印刷」で「印刷日付」を選択すると印刷した日付が印刷されます。「撮影日付」を選択すると撮影日が印刷されます。
[フォントの設定] を選択すると印刷するタイトルや日付のフォント、サイズを選択できます。

3 **オプション**
タイプで「自由」を選択した場合に、画像サイズを設定する方法を選択します
「縦横比率を保つ」
画像の縦横の比率を保って画像サイズを設定します。

「用紙サイズに合わせる」
用紙サイズに合わせて画像のサイズを設定します。

4 画像サイズ
タイプで「自由」を選択した場合に、画像サイズを設定します。
オプションで「縦横の比率を保つ」を選択した場合には、縦横比を維持したまま幅と高さを変更できます。

5 印刷開始位置
画像を印刷する位置を設定します。印刷可能範囲を越えて設定することはできません。
「左から」
左から何mmの位置に画像を印刷するか設定します。
「上から」
上から何mmの位置に画像を印刷するか設定します。

補足
・印刷開始位置によっては、「タイトル」「日付」が印刷できないことがあります。

6 用紙サイズ
プリンタの設定で設定した用紙サイズが表示されます。

7 印刷イメージ
設定した内容の印刷イメージを表示します。

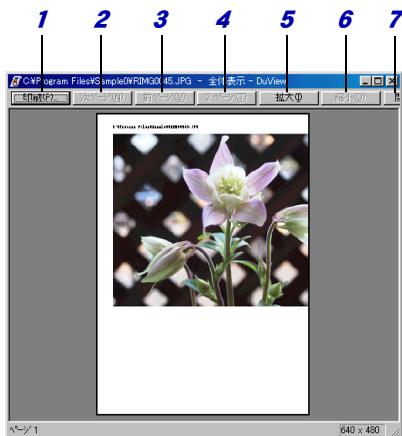
印刷イメージを確認する

印刷イメージをプレビュー画面で確認できます。

1 ［ファイル］から［印刷プレビュー］を選択する

プレビュー画面が表示されます。

補足
・プレビュー画面上の［印刷］を選択すると、プレビュー画面から印刷を実行できます。

プレビュー画面

1 **印刷**
印刷を実行します。

2 **次ページ**
次のページを表示します。

3 **前ページ**
前のページを表示します。

4 **２ページ、１ページ**
［２ページ］を選択すると、２ページ分の画面を表示します。
［１ページ］を選択すると、１ページ分の画面を表示します。

5 **拡大**
プレビュー画面を拡大表示します。

6 **縮小**
プレビュー画面を縮小表示します。

7 **閉じる**
プレビュー画面を終了します。

印刷する

印刷を実行します。

1 ［ファイル］から［印刷］を選択する

［印刷］ダイアログが表示されます。

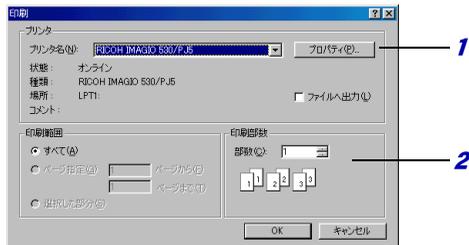
2 印刷部数を設定して［OK］を選択する

P.82「印刷ダイアログ」

印刷が開始されます。

補足

・［プロパティ］ボタンをクリックすると、お使いのプリンタに関する詳細な設定ができます。必要に応じて設定してください。
・詳しくは、お使いのパソコンの説明書、およびお使いのプリンタの説明書をご覧ください。

印刷ダイアログ

1 プリンタ

印刷するプリンタの名前を表示します。
［プロパティ］を選択するとプリンタに関する情報を表示して、設定を変更することができます。

2 印刷部数

印刷する部数を選択します。